

経済日誌

4月

P=ポイント

国内		県内	
1日	3月日銀短観、大企業製造業景況感悪化 日銀が発表した3月の全国企業短期経済観測調査(日銀短観)では、大企業製造業の業況判断指数(DI)は、資源高や円安などから、前回調査(2021年12月)比3P低下のプラス14と7期ぶりに悪化。	1日	「ソラシドエアサーフィンセンター木崎浜」オープン 県が宮崎市木崎浜海岸で整備を進めていたサーフィン拠点「ソラシドエアサーフィンセンター木崎浜」がオープン。宮崎空港から車で約10分の距離であり、観光客の誘致や移住促進が期待される。
4日	東京証券取引所再編、株式新市場スタート 東京証券取引所の株式市場が再編され、誕生した3つの市場がスタート。新市場区分はグローバル向け最上位の「プライム市場」、中堅企業向けの「スタンダード市場」、新興企業向けの「グロース市場」で構成。	1日	「一般社団法人都市スポーツコミッション」設立 都市でのスポーツの振興や交流人口の拡大、地域経済の活性化に資することを目的とした「一般社団法人都市スポーツコミッション」が設立。理事長には池田同市長が就任した。
5日	2月家計調査、消費支出1世帯当たり25万7,887円 2月の家計調査によると、1世帯当たり(2人以上の世帯)の消費支出は、25万7,887円。物価変動の影響を除いた実質では前年同月比1.1%の増加と2カ月連続で前年同月を上回った。	5日	県内、新型コロナウイルス感染拡大「第7波」に突入 知事は宮崎市長と共同記者会見し、県内は新型コロナウイルス感染拡大の「第7波」に突入し、過去最悪の感染状況との認識を示した。県民へは最大限の危機感を持ち、感染防止対策の徹底を要請。
7日	2月景気動向一致指数、2カ月連続悪化 2月の景気動向一致指数(速報値、2015年=100)は、新型コロナウイルス感染拡大による「まん延防止等重点措置」などの影響から、卸小売業の販売が振るわず、前月比0.1P低下の95.5と2カ月連続悪化。	14日	県産マンゴー初競り、最高額50万円で落札 本県産完熟マンゴーの最高級ブランド「太陽のタマゴ」の初競りが全国29市場で一斉に行われた。宮崎市の宮崎中央卸売市場では、4Lサイズ2玉が2019年と並ぶ過去最高額50万円で落札。
8日	2月国際収支状況、輸入額前年同月比34.2%増 2月の国際収支状況(速報)は、輸出が鉄鋼などの増加で前年同月比19.8%増の7兆2,993億円、輸入は原油高の影響で同34.2%増の7兆4,762億円。輸出から輸入を差し引いた貿易収支は▲1,768億円の赤字。	15日	日向岬馬ヶ背、ガラス張り展望スペースの竣工式 日向市の観光スポット日向岬馬ヶ背に突き出し展望スペースが完成し竣工式が行われた。先端がガラス張りで浮遊感が味わえる展望スペースの愛称は「スケルッチャ」。
8日	2021年度全国企業倒産件数、57年ぶりに6,000件割れ ㈱東京商工リサーチ(東京都)が発表した2021年度の全国企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は、国などの金融支援から、前年度比16.5%減の5,980件と1964年度以来、57年ぶりの低水準。	15日	宮崎カーフェリー、新船「たかちほ」就航 県が本県経済の「生命線」と位置付ける宮崎一神戸間航路に、25年ぶりとなる宮崎カーフェリー(㈱)の新船「たかちほ」が就航。物流や観光振興などへの期待がかかる。
11日	日銀の4月地域経済報告、中国地域を除き悪化 4月の日銀地域経済報告では、多くの地域で景気は持ち直し方向となっているものの、新型コロナウイルスの再拡大等もあり、中国地域を除く8地域は前回(1月判断)から景気判断を引き下げた。	18日	木城町、移住促進に仮想現実技術活用 木城町は、空き家バンクに掲載する空き家物件の内覧に仮想現実(VR)技術の活用を開始。現地を訪れることが難しい遠隔地希望者などへ対応が可能であり、移住促進などを図る。
15日	全国総人口、減少幅1950年以降過去最大 総務省が公表した2021年10月1日時点の人口推計では、全国の総人口は1億2,550万2,000人と前年比64万4,000人の減少。減少幅は比較可能な1950年以降で過去最大。	19日	熊本国税局管内2022年酒類鑑評会、本県29銘柄優等賞 熊本国税局は、管内(宮崎、熊本、大分、鹿児島)の2022年酒類鑑評会結果を発表。本県からは清酒部門で2製造場2銘柄、本格焼酎部門で15製造場27銘柄が優等賞に選定された。
20日	2021年度貿易統計、輸出入額過去最高 2021年度の貿易統計(速報)では、輸出額は前年度比23.6%増の85兆8,786億円、輸入額は同33.3%増の91兆2,534億円と、いずれも過去最高額。同年度は前年度に比べ円安に振れたことが影響。	29日	都城市中心市街地に複合商業施設オープン 都城市の中心市街地(旧都城大丸跡地)に複合商業施設「TERRASTA(テラススタ)」がオープン。施設は地上7階建てで、1~3階には食品スーパーや都城商工会議所などが入居、4~7階はホテル客室となる。
21日	4月月例経済報告、景気判断4カ月ぶりに上方修正 4月の月例経済報告によると、消費動向回復の兆しや公共工事の請負額に底堅い動きがみられるなどから、景気の基調判断は「持ち直しの動きがみられる」へ4カ月ぶりに上方修正。	29日	青島ビーチヴィレッジ、3エリアオープン 宮崎市青島の旧青島橋ホテル跡地で建設が進められていた「AOSHIMA BEACH VILLAGE(青島ビーチヴィレッジ)」がオープン。第一弾として、レストランとバーベキューエリア、周辺の屋外ガーデンエリアが開業。